

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

復習シート 第三学年 国語



組	番号	名前	模範解答

1 南中学校の生徒会本部役員の山田さんは、来年度入学予定の小学六年生を対象にした新入生説明会の準備をしています。今は、「南中学校の生活」の説明について、他の役員と話し合いをしています。次は、【説明資料の一部】と【話し合いの一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

順	スライド資料	発表原稿
①	南中の部活動 (1)文化部	<p>中学校生活でみなさんが楽しみにしているのは、部活動だと思います。</p> <p>南中学校には、文化部と運動部があります。どの部も、活発に活動しています。わたしは、南中学校の文化部について紹介します。</p>
②	吹奏楽部	<p>まずは、吹奏楽部です。吹奏楽部は、大きなコンクールに向けて練習をしています。県のコンクールに出場し、よい成績を収めています。また、学校行事や地域の行事、演奏会など、発表の場もたくさんあります。ポップスやアニメのテーマ曲のような楽しい曲も演奏します。</p>
③	美術部	<p>続いて、美術部です。美術部は、コンクール用の作品だけでなく、学校行事のポスターやプログラムの作成、飾り付けなどでも活躍しています。このあと校舎内の見学がありますが、職員室の前に、美術部のみなさんが共同制作した大きなオブジェがあります。ぜひ見てください。</p>
④	放送部	<p>最後に、放送部です。放送部がある中学校は、とても珍しいそうです。校内放送だけでなく、行事や集会の放送準備、アナウンス、ビデオ撮影などを担当します。また、アナウンスや番組づくりの技術を競うコンテストにも参加し、全国大会に出品しています。</p> <p>このように、どの文化部も充実した活動をしています。</p>

【話し合いの一部】

小林さん

「小学生に『文化部』という言葉は伝わるでしょうか。」

新井さん

「そういう不安があるなら、『運動部と文化部』という順番にすると、文化部が『運動部ではない』ことが分かるのではないのでしょうか。」

山田さん

「いいですね。そうします。」

高橋さん

「発表するときに『まず、次に、最後に』と、順序を表す言葉が入っているから、分かりやすくしてよいと思います。」

新井さん

「順序を表す言葉が入っているのはいいけれど、小学生には説明がどのくらい続くか分からないので、①で（A）を説明すると、もつとよいと思います。」

山田さん

「確かにそうですね。①で（A）を説明します。」

木島さん

「美術部のスライドがオブジェの写真なのですが、先に写真で見せようと実際に見たときの驚きが減ってしまうと思います。何か工夫できませんか。」

山田さん

「オブジェという言葉が小学生には難しいと思ったので、オブジェの写真にしたのですが。何かいい案はありませんか。」

【発言の仕方を説明したものとして最も適切なものを選択する問題】

一、新井さんの発言の仕方を説明したものとして、最も適切なものを後の1〜4の中から選び、記号で答えなさい。レベル8〜10

- 1 具体的な体験を交えながら、自分の意見に説得力をもたせようとしている。
- 2 質問をすることで課題を明確にし、話し合いの内容を深めようとしている。
- 3 他の人の意見を踏まえた上で、課題の解決策を具体的に提示している。
- 4 根拠を示すことで、自分への反対意見に対して効果的に反論している。

新井さんは二回発言していますが、どちらも①「前に発言した人の意見を踏まえて」②「解決策を具体的に」話しています。話し合いでは、他の人の考えを尊重し、結論を導くために考えをまとめることが重要です。

3

【聞き手の理解を深めるために、説明の仕方の工夫を考える問題】

二、空欄（A）の説明内容とその理由を述べたものとして、最も適切なものを後の1〜4から選び、記号で答えなさい。レベル10

- 1 聞き手に部活動の魅力を伝えるために、南中の文化部の実績を説明する。
- 2 聞き手に説明の全体像を伝えるために、南中の文化部の数を説明する。
- 3 聞き手に説明の順序を伝えるために、南中の文化部の歴史を説明する。
- 4 聞き手の部活動への関心を高めるために、南中の文化部の種類を説明する。

新井さんの発言「どのくらいあるか分からないので」を踏まえて考えます。説明するときには、「全体像」から「部分」の順にすると、聞き手が話の展開を捉えやすくなります。

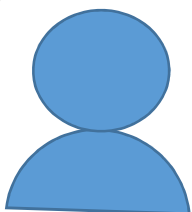
2

【話し合いの展開を捉え、助言する内容を考える問題】

三、話し合いでは、山田さんが「何かいい案はありませんか。」と問いかけました。山田さんにアドバイスするとしたら、あなたはどのような発言をしますか。後の条件の1・2にしたがって書きなさい。

レベル9・10

話し合いの流れに沿って、それぞれがどのような考えをもっているかを踏まえた上で、自分の考えをまとめてアドバイスをしましょう。



(例) 木島さんの言うように、オブジェは実物を初めて見る方がよいと思います。「オブジェ」という言葉の簡単な説明を原稿に入れたらどうですか。

- 条件1 木島さんと山田さんの考えを尊重した内容であること。
- 条件2 美術部の説明に関するアドバイスであること。

